



桂川町消防団

春の叙勲・褒章を受章されました

令和7年春の叙勲にて、桂川町消防団の前団長である中嶋 政信 氏が瑞宝双光章を受章されました。

氏は、昭和54年4月に団員として桂川町消防団に入団以来、第一分団長などを歴任。令和4年4月から消防団長に就任され、卓越したリーダーシップを発揮するとともに、団運営の円滑化を助長し、団員たちからは多大な信頼を得ていました。

令和6年3月には、惜しまれながらも消防団長を退任。氏の45年に渡る桂川町消防団への功績が認められ、今回の受章となりました。

また、令和7年春の褒章にて、桂川町消防団の現団長である 田中 文夫 氏が、藍綬褒章を受章されました。

氏は、平成4年4月に桂川町消防団に入団。平成30年には副団長に就任。同年7月豪雨の際には、内水等の災害が発生する中、土のうの作成・設置など、消防団活動を指揮。町の被害を抑えることに貢献しました。

令和6年4月より、消防団長に昇進。豊かな消防経験と指導力によって、団員の指導育成を図る等、現在に至るまでその責務を全うされており、その功績から今回の受章となりました。

中嶋氏は、「長年の消防活動に対して、余りある栄誉をいただき、感謝に堪えません。ありがとうございます。」

と喜びのお言葉を述べられました。

また、田中氏は、「関係者の皆さまのお力添えと家族の支えにより、受章できました。これを機にさらに邁進して参ります。」と感謝と抱負を述べられました。



▲中嶋 政信 元団長

▼田中 文夫 現団長



おいしいおもになる魔法のことは

芋の苗を植えました

おおきくな〜れ、おいしくな〜れ！ 子どもたちの魔法の言葉が畑に向かって唱えられました。

5月19日(月)は桂川幼稚園の園児と桂川東小学校の児童、ひまわりアンビシャスの方々が芋の苗植えを行いました。

大人のお手本を見た東小学校の児童が、園児たちの手を引いて、たどたどしくも一緒に苗を植えている姿がほほえましかったです。

5月28日(水)は桂川幼稚園の園児ととれたて村の方々が苗植えを行いました。畑から飛び出してくる生き物にびっくりしながらも、上手に苗を植えていました。

どちらの日も、最後にはおいしくな〜れと大合唱。秋にはばっちり、大きくて美味しいお芋がたくさん実ることでしょう。

／ おおきくな〜れ、
おいしくな〜れ！ ／

